

# 平成26年度 魚沼市音楽部 活動報告

部長 山川 和子

## 1 はじめに

子どもたちが思いや意図をもって楽しく表現していく授業にするためには、教師の指導力の向上が大切である。そこで、今年度は2つの研修を行った。

## 2 研究の概要

### (1) 第1回小学校音楽部会

- ① 期日 平成26年4月16日
- ② 会場 小出郷文化会館
- ③ 内容 今年度の活動計画の検討



### (2) 第2回小学校音楽部会

- ① 期日 平成26年6月9日
- ② 会場 魚沼市立井口小学校
- ③ 内容 ワークショップ「音楽と遊ぼう」

講師 魚沼産☆夢ひかりキッズミュージカルプロジェクト演出家  
小口 真澄 様

### (3) 第3回小中合同音楽部会

- ① 期日 平成26年8月8日
- ② 会場 魚沼市立湯之谷中学校
- ③ 内容 合唱指導講習

講師 湯之谷中学校教諭 駒形 加奈子 様



## 3 研究の実際

### (1) ワークショップ「音楽と遊ぼう」

はじめに、井口小学校2年生を対象とした英語劇ワークショップを参観した。ミュージカル「ピーチボーイ」の配役を決め、まず場面ごとに英語表現や歌を確認し、身体表現をやってみせる。そして子どもたちが表現するというサイクルで行われた。最後に「ピーチボーイ」を通して演じた時、はじめは恥ずかしがっていた子が生き生きと表現している姿が印象的だった。次に、教師向けワークショップでは、歌を歌いながら自分を解放することをねらいに、今年流行した「Let It Go!」を歌い、身体表現をしていった。上手に歌うのではなく、いかに自分の歌として感情表現できるかが大事だということを、小口先生は何回も強調されていた。技術的なことは気にせず、まずは体も心も解放することの大切さを実感することができた。

### (2) 合唱指導講習

湯之谷中学校合唱部のパート練習・全体練習の様子を参観させていただきながら、合唱指導の研修を行った。リーダーが中心となって自分たちで練習を進める姿や、歌声を聴きながら的確な指導を入れる駒形先生に感心させられるばかりだった。発声の仕方、顔の表情の作り方、しゃべるように言葉のしかけを練習すること、その曲をイメージし気持ちを入れて演じることなど、具体的な指導法を学ぶことができた。

## 4 おわりに

2つの研修を通して、表現の原点は恥ずかしさを乗り越え自分を解放することだということを確認することができた。自分を解放させるための手立てや表現を高めるための手立てを具体的に学ぶことができ、有意義な研修となった。研修で学んだことを日々の授業で生かし、思いや意図をもって楽しく表現する授業の具現をめざしていきたい。